

事務事業名		議員研修・調査支援事務		<input type="checkbox"/> 実施計画掲載事業 <input type="checkbox"/> 合併建設計画掲載事業	
政策体系	政策名	08 自立した行政経営の確立		事業期間	
	施策名	35 効率的で質の高い行政運営の確立			
	基本事業名	01 成果重視の行政運営の推進		単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度～ 年度 <input type="checkbox"/> ※全体計画欄の総投入量を記入	
根拠法令		地方自治法第100、109条		会計 01 款 01 項 01 目 04 事業	
所属	部課名	議会事務局		総投入量 (千円)	
	課長名	金野敏夫			
	係名	庶務係	電話 27-3111		
	担当者	水野克恵	内線 240		
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 毎年度実施の三常任委員会、議会運営委員会の行政視察及び隔年実施の議会だより編集委員会の行政視察並びに全議員を対象とした議員研修実施に伴う連絡調整、当日の研修遂行事務。事務局職員による各種研修会や資料による照会、回答、首都圏さんりく大船渡人会への集いへの議員随行動等による調査、情報収集業務。 事業費の主なもの視察旅費及び政務活動費である。政務活動費は年度初めに会派又は会派に属さない議員に年間分を交付し、年度終了後に収支報告書等の提出を受け、適切に使用されているかを確認している。また、未使用分は返還を受けている。				全体計画(※期間限定複数年度のみ)	
				国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 0	
				正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計(B) 0	
				トータルコスト(A)+(B) 0	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標									
① 手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) 行政視察及び議員研修の日程調整、旅行会社との連絡、旅費の準備、切符の手配。会派および無会派議員への政務活動費の交付、及び、提出のあった報告書の点検。 今年度計画(今年度に計画している主な活動) 前年度と同様。	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 行政視察等に随行了した日数</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>イ 調整日数</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td>ウ 政務活動費交付件数</td> <td>件</td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア 行政視察等に随行了した日数	日	イ 調整日数	日	ウ 政務活動費交付件数	件
名称	単位								
ア 行政視察等に随行了した日数	日								
イ 調整日数	日								
ウ 政務活動費交付件数	件								
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 市議会議員	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カ 議員数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>キ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	カ 議員数	人	キ		ク	
名称	単位								
カ 議員数	人								
キ									
ク									
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 先進地での調査研究を効率的に行ってもら。課題となる事項の理解を深めてもらう。	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サ 行政視察等報告書件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>シ 政務活動費報告書の不具合件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>ス</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	サ 行政視察等報告書件数	件	シ 政務活動費報告書の不具合件数	件	ス	
名称	単位								
サ 行政視察等報告書件数	件								
シ 政務活動費報告書の不具合件数	件								
ス									
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 計画的に質の高い行政運営がなされている。									

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業費	財源内訳	年度	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)
			単位						
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	891	4,137	4,805	4,635	4,528	5,500
		事業費計(A)	千円	891	4,137	4,805	4,635	4,528	5,500
	人件費	正規職員従事人数	人	4	4	4	4	4	4
		延べ業務時間	時間	100	400	400	400	400	400
		人件費計(B)	千円	400	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600
		トータルコスト(A)+(B)	千円	1,291	5,737	6,405	6,235	6,128	7,100
⑤活動指標	ア	日	0	14	12	16	22	14	
	イ	日	0	40	35	40	40	40	
	ウ	件					7	8	
⑥対象指標	カ	人	25	20	20	20	20	20	
	キ								
	ク								
⑦成果指標	サ	件	0	5	4	5	4	5	
	シ	件					0	0	
	ス								

事務事業ID	0759	事務事業名	議員研修・調査支援事務
--------	------	-------	-------------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	昭和48年度から実施された常任委員会の行政視察等及び全議員の研修は旧来から実施している。 平成12年、地方自治法に政務調査費が規定されたのを受け、平成13年に条例を制定した。平成24年に政務活動費に改正された。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	昨今の社会経済の状況下においては、市民ニーズも多様化し、議会での審議内容の複雑化、議会からの積極的な政策立案・提言の動き等、以前にも増して、研修を深める必要があり、事務局としても支援事務も必要である。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	視察経費や政務活動費の不適切な処理が社会問題となっている。市民に不信感を抱かれることのないよう適切な制度運営を行う。

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？ 研修を深め、議員の資質を高めることによって、市政への提言もより充実したものとなり、市との政策論議もより実効あるものとなる。常任委員会の所管事務調査等は、議会に決められた権限であり、行政視察の実施は、議員の資質向上に結びつく。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？ 法令に基づいたもので、妥当である。(地方自治法第100、109条)
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ 議員の調査研究に係る支出として、妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？ 視察・調査を精力的に行うことにより議員の資質向上が図られ、議会活動に反映されている現状にある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ 廃止、休止すれば、所管事務調査等の機能を有効に行使できなくなってしまう。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒(具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？ ない。研修を深めるのは、自己研修のみでは、不十分である。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) 目的により、遠隔地でなくても十分な研修成果を上げることができる場合には、県内や東北地方など、近い場所の視察地を選択することができる。その場合、公共交通機関を使わずに市の公用バスを利用することにより、ある程度の削減は可能である。 しかし、視察の目的地により旅費が上限額を超える場合が多く、事業費の削減は困難である。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど) 三常任委員会、議会運営委員会等それぞれを各担当者が担当しており、議会全体の業務と密接にかかわりがあるため、委託等はできない。また、視察等も最小限の人数で対応しており、削減の余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ 法律の規定による常任委員会等の視察研修であり、妥当である。

### 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<b>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</b> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>		① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<b>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</b> 三常任委員会、議会運営委員会が行政視察を実施し、それぞれ所管事項について研修した。 政務活動費については、会派での視察研修や書籍の購入等有効に使われた。																	
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
<b>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</b> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</td> </tr> </table> (上記方向性に対する具体的な内容) 改選により、議会改革調査特別委員会、災害復興対策特別委員会の活動は一旦終了となったが、常任委員会・議会運営委員会の活動のほか、引き続き議会改革及び災害復興に取り組む必要がある。		<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )					<b>(4) 改革・改善による期待成果</b> 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>	成果	コスト			削減	維持	増加	向上				維持		●	×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持																											
事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )																															
成果	コスト																														
	削減	維持	増加																												
向上																															
維持		●	×																												
低下		×	×																												
<b>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</b> 議会改革および災害復興対策のための情報収集が必要である。																															

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

### 4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	議会事務局長	金野敏夫
-------	--------	------

<b>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</b> <b>①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</b> <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている <b>②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</b> <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																															
<b>(2) 2次評価者としての評価結果</b> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>		① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<b>(3) 評価結果の根拠と理由</b> 適切な事務執行がなされている。																	
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
<b>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</b> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</td> </tr> </table> (上記方向性に対する具体的な内容) 先進事例の視察や政務活動費による研修等は議員にとって極めて重要なものである。より有効な情報を提供し議会活動の充実につなげていく。		<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )					<b>(5) 改革・改善による期待成果</b> 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>	成果	コスト			削減	維持	増加	向上				維持		●	×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持																											
事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )																															
成果	コスト																														
	削減	維持	増加																												
向上																															
維持		●	×																												
低下		×	×																												

### 5 最終評価結果

<b>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</b>
----------------------------